



An **impress** Group Company

各 位

2017年3月31日
株式会社インプレス

利用率は2.8ポイント増の11.9%、メインで利用しているサービスのトップは「Prime Music」 定額制音楽配信サービスの利用に関する調査結果 2017

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小川 亨)のシンクタンク部門であるインプレス総合研究所は、定額制音楽配信サービス(サブスクリプションサービス)の利用実態調査を実施し、その調査結果を発表いたします。

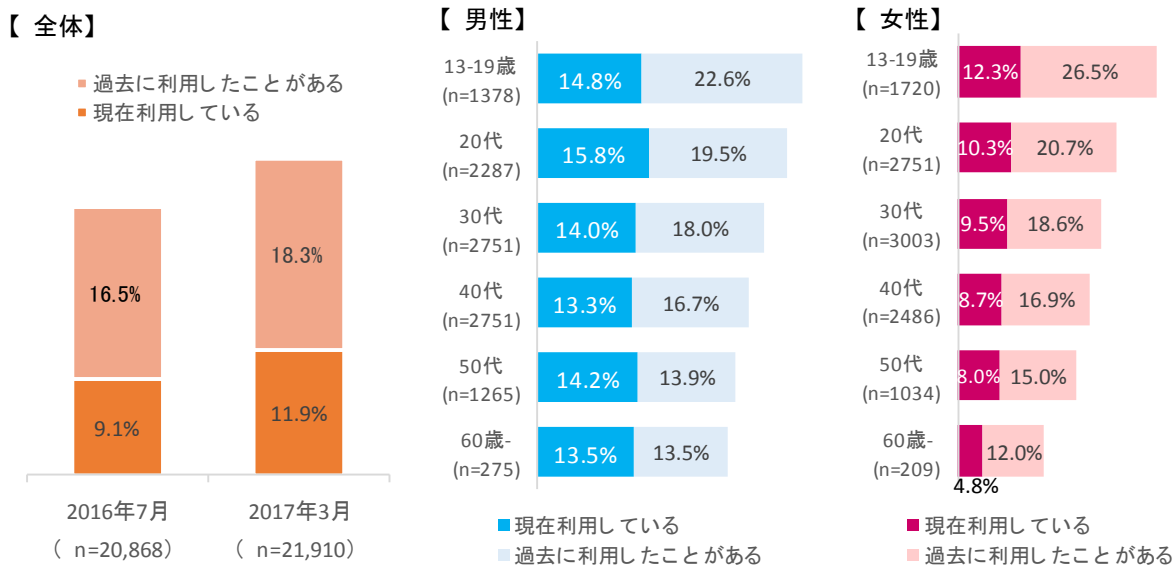
日本国内において2012年より提供が始まっている定額制音楽配信サービスは、通信が可能な環境であれば、サービスが用意する楽曲をいつでもどこでも聴き放題な点が共通の特徴です。2016年からは世界最大手「Spotify」の参入に加え、国内IT大手の楽天が手がける「Rakuten Music」もスタートしました。また、一部の通信事業者では、特定の定額制音楽配信サービスを利用した際にパケット通信量がカウントされない「カウントフリープラン」をスタートさせるなど、これまでの国内市場になかった動きを見せています。

調査結果のハイライトは以下のとおりです。

■定額制音楽配信サービス利用率は2.8ポイント増の11.9%

調査対象者全体に占める定額制音楽配信サービス利用率は「現在利用している」が11.9%で前回調査よりも2.8ポイント増加。また、「過去に使用したことがある」が18.3%で、両者をあわせた利用経験者の比率は31.2%となりました。

性年代別では、男女すべての年代で利用率が増加。男性の利用率は20代が15.8%、13-19歳が14.8%と高く、30代以上では14%前後となっています。一方、女性の利用率は13-19歳と20代が10%を超えていますが、高年代ほど利用率は低くなる傾向が見られます。

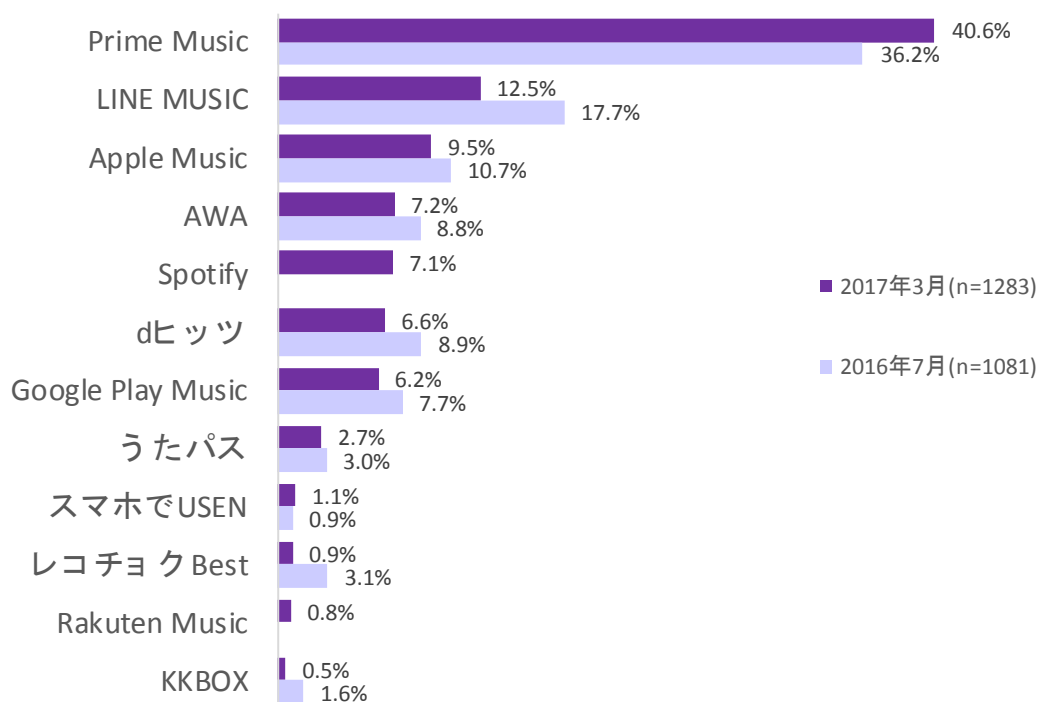


【図表 1. 定額制音楽配信サービスの利用率】

■ 「Prime Music」利用者が4割、「LINE MUSIC」は女性若年層から強い支持

定額制音楽配信サービスを現在利用していると回答した人に対して利用実態の詳細を調査したところ、現在メインで利用しているサービスは、Amazonがプライム会員向けに提供している「Prime Music」が40.6%で最も高く、前回調査から4.4ポイント増加しています。以下、「LINE MUSIC」(12.5%)、「Apple Music」(9.5%)、「AWA」(7.2%)、「Spotify」(7.1%)の順となりました。前回調査で最も利用率の高かった「Prime Music」は依然トップを独走する形ですが、新規に参入したSpotifyが5位に入り、その分ほかのサービスのシェアは低下する形になりました。

性年代別に見ると、女性の10代~30代では「LINE MUSIC」の利用率が高く、その他の年代では総じて「Prime Music」の利用率が高くなっています。



	男性13-19歳 (n=100)		男性20代 (n=159)		男性30代 (n=162)		男性40代 (n=195)		男性50代以上 (n=129)	
1	LINE MUSIC	19%	Prime Music	45%	Prime Music	58%	Prime Music	60%	Prime Music	56%
2	Spotify	19%	Spotify	12%	Spotify	8%	Apple Music	7%	Apple Music	12%
3	Prime Music	17%	Google Play Music	11%	LINE MUSIC	7%	Google Play Music	7%	AWA	7%
4	Apple Music	12%	Apple Music	10%	Apple Music	6%	LINE MUSIC	6%	うたパス	6%
5	Google Play Music	12%	LINE MUSIC	8%	AWA	6%	dヒッツ	5%	Spotify	5%

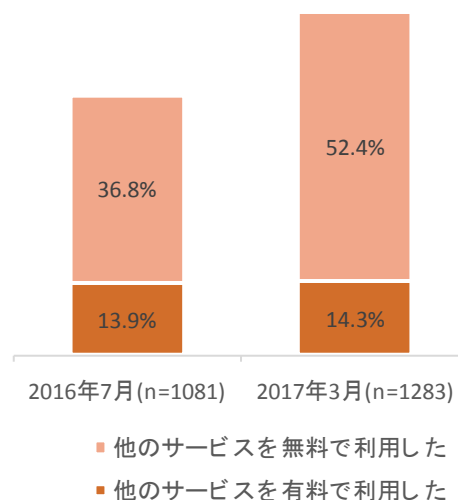
	女性13-19歳 (n=101)		女性20代 (n=133)		女性30代 (n=129)		女性40代 (n=123)		女性50代以上 (n=52)	
1	LINE MUSIC	42%	Prime Music	25%	Prime Music	30%	Prime Music	37%	Prime Music	50%
2	Apple Music	14%	LINE MUSIC	18%	LINE MUSIC	14%	LINE MUSIC	13%	dヒッツ	25%
3	AWA	14%	Apple Music	13%	Apple Music	12%	AWA	11%	AWA	8%
4	dヒッツ	10%	AWA	11%	dヒッツ	10%	dヒッツ	7%	レコチョクBest LINE MUSIC	4%
5	Spotify	7%	dヒッツ	8%	AWA	9%	Apple Music	6%	Apple Music	

【図表 2. メインで利用している定額制音楽配信サービス】

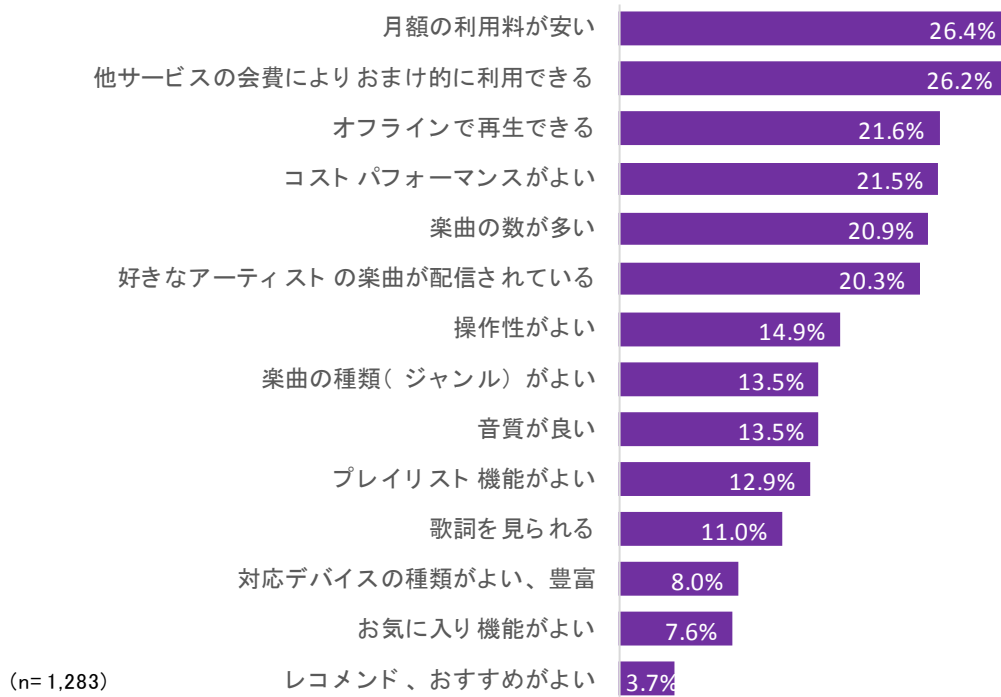
■楽曲数の充実と月額価値感の両立も重要

現在メインで利用しているサービス以外のサービスについての利用経験を聞いたところ、66.7%のユーザーは有料あるいは無料で他のサービスの利用経験があり、特に、無料で利用したユーザーの比率が増加しています。複数のサービスと比較し利用するサービスを決めるユーザーが増加していることがうかがえます。

一方、現在メインで利用しているサービスを選んだ理由では、「月額の利用料が安い」(26.4%)、「他サービスの会費によりおまけ的に利用できる」(26.2%)、「オフラインで再生できる」(21.6%)、「コストパフォーマンスがよい」(21.5%)、「楽曲の数が多い」(20.9%)の順となっており、納得して支払える程度の料金、通信環境によらず音楽を楽しめる利便性と、聴き放題の楽曲数等がサービスの選択基準になっています。



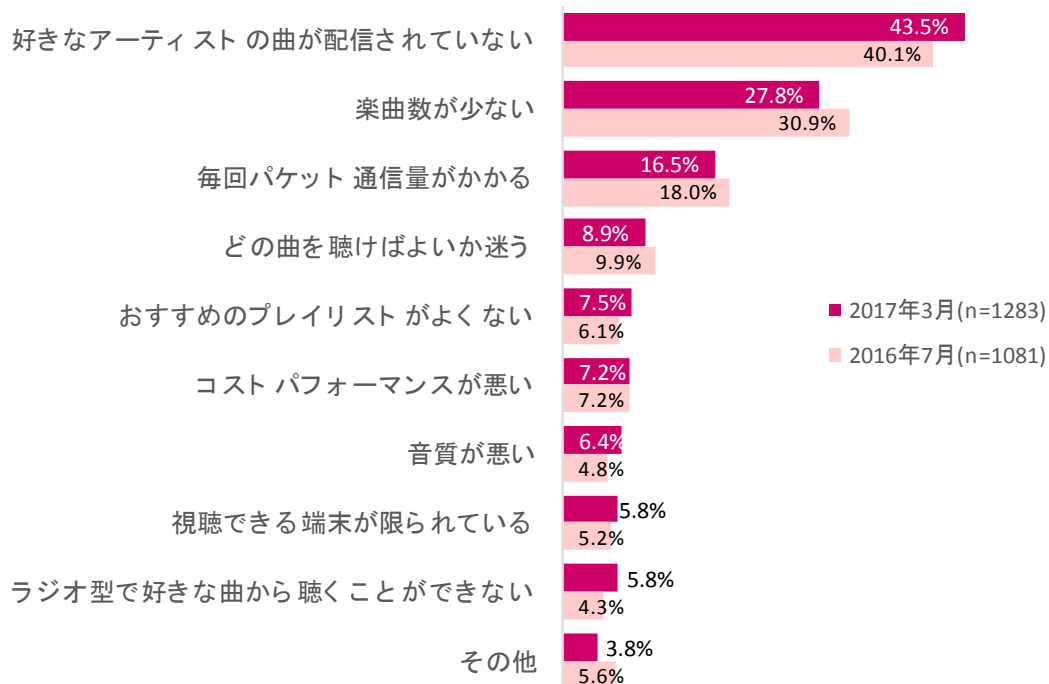
【図表 3. 他サービスの比較経験】



【図表 4. メインで利用するサービスを選んだ理由】

■依然として「好きなアーティストの楽曲が配信されていない」ことが不満

現状の不満点としては、「好きなアーティストの曲が配信されていない」(43.5%)、「楽曲数が少ない」(27.8%)、「毎回パケット通信量がかかる」(16.5%)と続いています。回答の傾向は前回の調査と同様であり、これはユーザーから見て、定額制音楽配信サービス上に日本人が好むアーティストの楽曲が十分に提供されていない状況が続いていることを示しています。

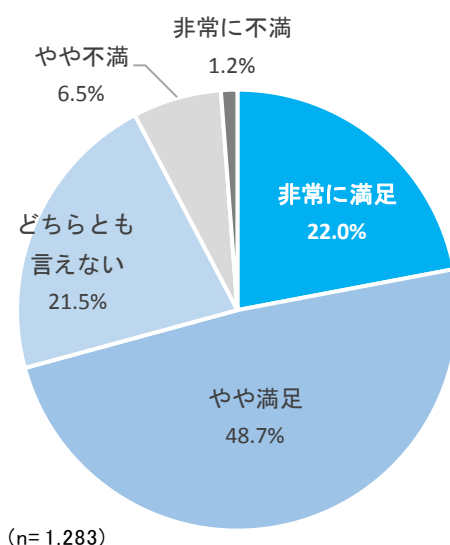


【図表 5. 定額制音楽配信サービスで不満に思うこと】

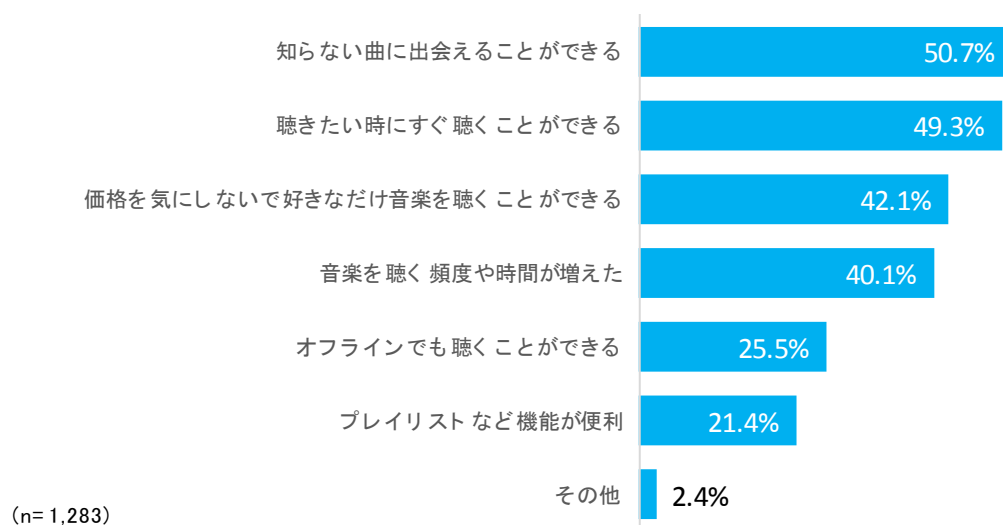
■7割のユーザーが満足

定額制配信サービスを利用した満足度では、「非常に満足」が22.0%、「やや満足」が48.7%となっ

ており、両者をあわせるとユーザーの 7 割が満足していると回答しています。また、利用してよかったことでは、「知らない曲に出会えることができる」(50.7%)、「聴きたい時にすぐ聴くことができる」(49.3%) が高く、「価格を気にしないで好きなだけ音楽を聴くことができる」(42.1%)、「音楽を聴く頻度や時間が増えた」(40.1%) と続きます。



【図表 6. 定額制音楽配信サービスの満足度】



【図表 7. 定額制音楽配信サービスを利用してよかったこと】

■楽曲数なら「Spotify」「Google Play Music」、国内の人気アーティストを重視するなら「d ヒッツ」

今回の調査で利用者が多かったサービスの概要と楽曲数をまとめると下表のとおりです。

楽曲数が多いサービスでは「Spotify」(4,000 万曲以上)、「Google Play Music」(4,000 万曲以上)、「AWA」(3,000 万曲以上)、「Apple Music」(3,000 万曲) が挙げられます。ただしこれらは海外アーティストを含む総数です。

一方、国内の人気アーティストの指標としては「オリコン 2016 年度年間ヒットランキング アーティストトータルセールス TOP100」を用いて、この TOP100 に含まれる人気アーティストの楽曲が配信されているかどうかを調査すると、「d ヒッツ」が 70 アーティストで最も多く、次いで「うたパス」が 65 アーティストとなっています。携帯電話事業者が運営するラジオ型のサービスでは、楽曲数は多くはありませんが、独自の強みを持っています。

	運営会社	月額料金 (税込)	楽曲数	アーティストトータル セールスTOP100のうち 配信されている アーティスト数 ※1	サービスタイプ ※2	対応デバイス
Prime Music	Amazon	3,900円 (年額) ※3	100万曲以上	20	オンデマンド	Android、iOS、PC、Fireタブレット/Fire TV
LINE MUSIC	LINE MUSIC	960円 ※4	2,400万曲以上	50	オンデマンド	Android、iOS、PC
Apple Music	Apple	980円 ※5	3,000万曲以上	53	オンデマンド	Android、iOS、PC、Apple TV、Apple Watch
AWA	AWA	960円 ※6	3,000万曲以上	52	オンデマンド	Android、iOS、PC
Spotify	Spotify	980円 ※7	4,000万曲以上	43	オンデマンド	Android、iOS、PC、Playstation
dヒッツ	NTTドコモ	540円 ※8	500万曲以上	70	ラジオ ※9	Android、iOS
Google Play Music	Google	980円 ※10	4,000万曲以上	54	オンデマンド	Android、iOS、PC
うたパス	KDDI	324円	非公開 (数百万曲)	65	ラジオ	Android、iOS、PC、Smart TV Box/Smart TV Stick
スマホでUSEN	USEN	529円	非公開 (数百万曲)	48	ラジオ	Android、iOS
レコチョクBest	レコチョク	980円 ※11	500万曲	55	オンデマンド	Android、iOS、PC
Rakuten Music	楽天	980円 ※12	500万曲以上	46	オンデマンド	Android、iOS
KKBOX	KKBOX	980円	2,000万曲以上	52	オンデマンド	Android、iOS、PC

※1:「オリコン2016年度年間ヒットランキングアーティストトータルセールスTOP100」のアーティストのうち、楽曲が配信されているアーティストの数。ただし、Various Artist等は除外し101位以下から7アーティストを繰り上げている。
調査期間(2017年3月13日～3月19日)に各サービスで実際に聴取可能な楽曲があるアーティストを調査した。トータルセールスは、CD(シングル、アルバム)、DVD、Blu-rayの総売上金額より集計されている。
※2:楽曲単位で自由に聴くことができるサービスを「オンデマンド」、プレイリストやチャンネルを選んで聴くサービスを「ラジオ」としている。
※3:Amazonプライム会員(年会費3,900円)は追加料金なしで利用可能。
※4:学習は月額600円、他に月20時間のベーシックプラン月額500円あり。
※5:家族6人まで使えるファミリープラン月額1,480円、月額480円の学生向けプランあり。
※6:月20時間のFreeプラン(月額0円)あり。
※7:広告表示や機能制限のあるSpotify Free(月額0円)あり。
※8:月額324円プランあり(myヒッツ機能無し、プログラム再生のみ)。
※9:毎月10曲ずつ増える登録枠(myヒッツ)に設定することで楽曲単位で聴くことが可能。
※10:ファミリープラン月額1,480円あり。
※11:アーティストプラン月額324円あり。
※12:月20時間のライトプラン月額500円あり。

【図表 8. 定額制音楽配信サービスの概要】

<< 調査概要 >>

調査対象 : 株式会社コロプラ スマートアンサーの保有するモニター

有効回答数 : 21,910 人に対して定額制音楽配信サービスの利用状況を調査し、現在利用していると回答した 1,283 人に対して詳細な利用実態を調査

サンプリング: 通信利用動向調査(総務省)における性年齢階層別のスマートフォンでのインターネット利用人口構成比に可能な限り整合するように抽出

比重調整 : 回収率が性年代別に異なり母集団を正しく推計することが困難であるため、利用率に関する集計は上記の性年齢階層別のスマートフォンでのインターネット利用人口構成比を用いて比重調整を行っている

調査手法 : スマートフォン上でのウェブアンケート

調査期間 : 2017年3月10日(金)～3月17日(金)

以上

【株式会社インプレス】 <http://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,000万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証

1 部 9479) を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL：03-6837-5034 E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <http://www.impress.co.jp/>